

2023 年度水辺の自然再生ミニシンポジウム・地域研修会

里山里地水辺の自然再生と保全活動

アメリカザリガニとブラックバス退治の成果と課題

会場 尾幌会館（大崎市鹿島台平渡字上戸下 27-6： 鹿島台小学校付近）

期日 2024 年 2 月 17 日（土） 14：30～17：15

主催 NPO 法人シナイモツゴ郷の会、旧品井沼周辺ため池群里山未来拠点協議会

次 第

趣旨説明

ブラックバスとアメリカザリガニ防除で水辺の自然を復元するために

高橋清孝（シナイモツゴ郷の会）

講演

1) ブラックバス防除でよみがえった里山ため池と小川の魚たち

君島裕介・君島奈々恵・高橋清孝（NPO シナイモツゴ郷の会）

2) アメリカザリガニ防除でよみがえった里山ため池の水生昆虫など貴重な生き物たち

佐伯光広・長谷川政智・高橋清孝（NPO シナイモツゴ郷の会）

3) 鹿島台里山小河川の環境 DNA 調査でわかったこと

黒川優子（東北生活文化大学短期大学部）

4) 担い手育成プロジェクト「大崎生きものクラブ」の成果

三宅源行（大崎市世界農業遺産未来戦略推進室）

5) 水族館の役割とその取り組み-ホタルの保存やザリガニの餌利用などについて

相沢真哲（仙台うみの杜水族館）

6) カムルチー等による野鳥への影響

船橋玲二（NPO 田んぼ）

コメンテーター 池田 実（東北大学）

総合討論 座長 高橋清孝